

2026(令和 8)年度学校推薦型選抜公募制・総合型選抜社会人対象 I 期

小論文

出題意図および解答例

1

【出題意図】

問題文は発声障害・吃音・失語症について述べたものである。問題文の内容を正確に理解し、自らの考えを論理的に表現する力を問う。

【解答例】

略

受験番号（ ） 氏名（ ）

次の問題文を読んで、あとの問いに答えなさい。

問題文

著作権の関係で掲載できません。

（「発声障害・吃音・失語症…声や言葉に悩む患者「少しの気遣いで楽に」」『朝日新聞デジタル』2025年8月10日より。
本文を一部改変して引用している。）

問い

問題文を読み、以下の条件①から③にも言及しつつ、あなたの考えを3段落構成で論述しなさい。字数は全体で600～800字とします。

条件① 第1段落では、本文の内容をもとに、音声言語の障害として具体的にどのようなものがあるか、その症状も合わせてまとめること。

条件② 第2段落では、音声言語の障害は、当事者にどのような問題をもたらすか、本文の内容を踏まえた上で述べること。

条件③ 第3段落では、音声言語の障害を抱えている人が安心して生活できるようにするためには、周囲の人々や社会にどのような取り組みが必要か、あなたの考えを述べること。